

# 品文社 SCRAP 通信



(株)品文社営業部 ☎ 03(3255)4501 FAX 03(3255)4506 FAX用注文書は別紙です  
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-1-12 URL <http://www.shobunsha.co.jp/> 価格表示は本体価格です

## 小沢昭一百景 随筆随談選集 最新第⑥巻

小沢昭一百景

泣いてくちくち  
ほろほろ鳥よ

せまい路地裏も  
淡き夢の町

慕いづけた  
ひとの名は

幕が開き  
いものように

竹園にうかち  
逆立ちすれば

随筆随談選集 ①  
旅をめぐる24  
の物語 鶴見俊輔氏  
著 大塚 三郎 著  
品文社 随筆随談選集

随筆随談選集 ②  
東京・戦争・叫・食をめぐる  
24の物語 鶴見俊輔氏  
著 大塚 三郎 著  
品文社 随筆随談選集

随筆随談選集 ③  
友誼・本をめぐ  
る24の物語 鶴見俊輔氏  
著 大塚 三郎 著  
品文社 随筆随談選集

随筆随談選集 ④  
落語・ラジオ・標をめぐ  
る24の物語 鶴見俊輔氏  
著 大塚 三郎 著  
品文社 随筆随談選集

随筆随談選集 ⑤  
大道芸・縁日・俳句をめぐ  
る39の話 大塚 三郎 著  
品文社 随筆随談選集

①~⑤巻大好評発売中!! (各巻 2400円+税)

なぜか今度もあぁ更けてゆく 3/25 配本

# 全巻完結

まもなく入る

「"世界の小沢"ってのがおいて"だけ"僕は"横丁の小沢"です。」(※2巻より) 横丁の文化は、世界化にむかう表文化におし負けず、今も日本のヒコロビコに根強く残っている。  
(中略) 私は、小沢昭一に導かれて、今の日本で江戸文化に直面するのがうれしい。—— 鶴見俊輔氏 評(「論壇」04.3月号)

**定期お申込み数も品文社史上最高!!**

**3月7日(日) NHK-BS2 「週刊ブックレビュー」**  
公開トークで小沢昭一氏出演! 本シリーズが紹介されました!!

**全巻解説 = 坪内祐三 vs 小沢昭一 対談つき!**

イラスト: 南伸坊

今月も売れゆきベスト!!  
[B面のBest 20] ニムンくたもい

**9刷重版、出来ました!!**

**自分の仕事をつくる**

西村佳哲 著 本体 1900円  
4-7949-6585-0

自分の仕事をつくる  
西村佳哲 (著)

make your work!

「ものの親方の確がさには驚かされた。」(32才・国体職員)  
「仕事人の話はまさに哲学。」(31才・高校講師)  
「自分の進むべき道を考えるきっかけとなった。」(22才・学生)「自分に何ができるか考える元気もらった。」(56才・主婦) ... etc.

反響続々!

**売れ残った本、自らを語る!?**

(シリーズ) 愛書・探書・蔵書 第1弾

**小さな本の数奇な運命**

アンドレー・ケルバーケル 著 望月紀子 訳

2/19 配本 本体 1400円 4-7949-2661-8

古書店の片隅で、買い手が現われるのを待っている、  
一冊の本。夏のウツカンスまでに売れなければ、廃棄処分かもしれない。  
60数年前に出版され、三代の所有者の手に渡り今は忘れられている  
この本が**自らの生涯を突然語り始めた**—— イタリアの若手作家にして  
古書コレクターでもあるケルバーケルによる、本が愛おしくなる楽しい小説です!

小さな本の数奇な運命  
DECIMILA / AUTOBIOGRAFIA DI UN LIBRO  
アンドレー・ケルバーケル 著 望月紀子 訳

前代未聞!  
本が自らの人生を語る。

書店の棚で忘れられている本にもなつて、  
本の運命はリアルな運命の如くドラマチックな展開。